

いわき市石炭・化石館「ほるる」 移動ミニ企画展

◇会場：鹿島ショッピングセンター エブリア1階「ほるるミュージアムショップ内」

月	展示テーマ	展示の概要	売店特設コーナー
4月	生きてる化石	生きている化石という言葉がある。太古の地質時代から姿を変えずに生残っている生物である。 カブトガニ、オウムガイなど化石と現生標本で比較展示する。そのほかシーラカンス、シダ植物化石を展示する。	新生「新入学用品フェア」
			「穀雨」和菓子フェア
5月	三葉虫	恐竜以前を代表する三葉虫はよく知られる化石の一つである。市内産出のエンドプスおよび海外の巨大な三葉虫化石から恐竜以前の地球を想像していただきたい。	こどもの日フェア
			いわきのお土産フェア(GW)
			母の日フェア
6月	化石ってなに	化石という言葉は一般的だが、その定義は意外に知られていない。化石のようで化石ではないもの、生物の体以外の化石などから、化石とは何か？が分かるような展示とする。	「芒種」漬物等フェア
			父の日フェア
7月	いわきの野鳥	広大な海岸線と豊かな山野を有するいわき市には、それぞれの場所で多種の野鳥を見ることができる。いわきに生息する野鳥の標本展示から身の回りに住んでいる鳥を確認してみよう！	「小暑」漬物等フェア
			「初夏」セタ、ギフトフェア
			「大暑」
8月	いわきで発見された「新種・ナカヤマコウヨウクジラ」	平成7年に発見され「ナカヤマコウヨウクジラ」と名付けられた化石は令和4年に親族新種ジョウバンケタス・パシフィカとして正式に発表された。このいわき発見の純樹クジラ化石を展示。	「立秋」／ さかなの日
			お盆・ギフトフェア(～15日)
			お土産フェア(10～20日)
9月	いわきの鉱物	いわき市は化石の宝庫であると同時に、鉱物の宝庫でもある。。市内の代表的鉱山であった八茎鉱山、御斉所鉱山産出物ほか、いわきの鉱山の世界を紹介。	敬老(18日)感謝フェア
			十五夜(29日)お月見フェア
10月	植物化石	現在の多彩な動物種は原始地球の海に誕生した植物細胞の光合成により供給された酸素によって誕生することができた。このラン藻類の営みの痕跡をはじめ、各時代の植物化石を紹介する。	「霜降」
			秋の行楽・レジャーフェア
11月	翼竜	翼竜は鳥類以前に飛行能力を獲得した脊椎動物コレクションのなかからプテロダクチルス、プテラノドンなどを展示する。	「立冬」・「小雪」鍋フェア
			お歳暮ギフトフェア
			年末早期フェア
12月	サメ・魚類	メガロドンの巨大な歯や、それと比較する現生サメ類の顎および各種シーラカンス化石などを展示。	年末・年始特売フェア